



トーカス

リレーバルブ凍結防止ヒーター



マイナス30℃の世界で快速発進!

リレーバルブが凍っていて、トレーラの発進ができなかったことはありませんか。

トーカスなら正常に作動させるのにたったの5分。ご面倒はもうおかけしません。
スモールランプを点灯するだけ。

日本トレックス

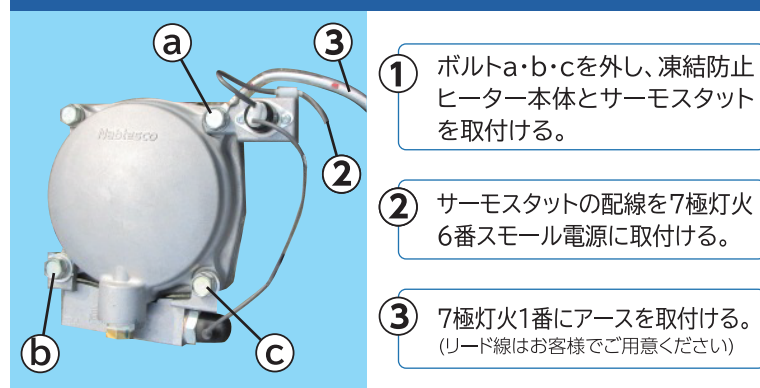
リレーバルブ凍結防止ヒーター トーカス

トーカス 5つのメリット

- 1 マイナス30℃までリレーバルブの凍結を防止できます。
- 2 マイナス10℃では凍結したリレーバルブを約5分で正常に作動させることができます。
- 3 取付カンタン。現有車にもラクラク取付することができます。
(2006年～トレクスのトレーラは全車標準装備)
- 4 リレーバルブの最も凍結しやすい所を効率的に暖めるので、消費電力を最小限に抑えます
- 5 サーモスタットを使用しているのでリレーバルブ内のゴムなどを傷めることはありません。



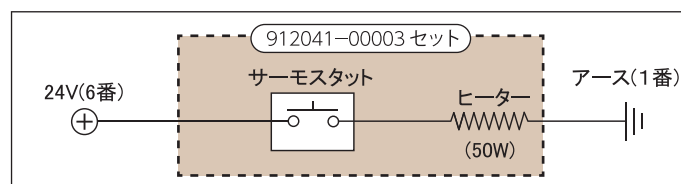
■ 取付方法



■ 仕様

部 品 番 号	912041-00003
ヒーター能力	DC24V-50W
サーモスタット作動温度	ON: 4±4℃ OFF: 20℃以下
重 量	170g
適 用 リ レ ー バ ル ブ	NABCO RE-6, RE-6E

■ 配線図



トレーラの配線(No.6茶色)より取出し配線し、
トレーラの配線(No.1白色)アースへ接続する。

⚠ 取付時及び取扱上の注意事項

- ① スモール系統の電源を使用するため、凍結した場合又は凍結の恐れがある場合にはスモールランプを点灯してください。
- ② 電源はサーモスタットにより自動的にON-OFFされます。
(外気温が4℃以上の場合には作動しません)
- ③ トーカス本体は作動中、高温(約80℃)となるので、素手で触れないようにしてください。
- ④ 後付けする際は操作回路の電気容量が充分あるか事前に確認してください。容量オーバーでヒューズが飛ぶことがあります。
- ⑤ 作動状況を確認する場合は、スモールランプを点灯した状態で、氷水を使ってサーモスタットを冷やしてください。
正常であれば+4℃以下で本体が発熱を始めます。
- ⑥ 寒冷地等、使用頻度が多い場合は3年をめどに交換してください。
- ⑦ トーカスはリレーバルブの水分を凍結させない装置で、水分を除去する装置ではありません。
水分が残っていると、氷点下で凍る恐れがあるので、リレーバルブは、毎年分解清掃を行ってください。

●仕様は改良のため予告なしに変更する場合があります。 ●製品の色は印刷インクの特性上実物と多少異なります。

日本トレクス株式会社

本 社 〒441-0193 愛知県豊川市伊奈町南山新田350番地
TEL 050-3367-7448 FAX 0533-78-3628
WEB <http://www.trex.co.jp/>

各支店へのお問い合わせは
こちらから



20240306